
浮浪がふたり

龍源寺直介

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

浮浪がふたり

【Nコード】

N6488S

【作者名】

龍源寺直介

【あらすじ】

浮浪がふたりについての小話

この家には浮浪がふたり

家庭菜園のコンテナでサンチヨを植えたり

夕食のもやしを根を抜くために生きているように

ふたりともどちらかの上肢が不自由である

ひとりは家の中でも杖をつき

ひとりは家の外でつばを吐き

かつては盛宴を賑せた女も

かつては隆盛を極めた男も

この世の趨勢を看破できず

ただ不労である

杖が必要な老婆と知恵が必要な青年の浮浪

時代の艱難の荒波の前の孤舟

復原力は小さく転覆は免れない

呉越同舟ではない浮浪の輩が今日もふたり

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6488s/>

浮浪がふたり

2011年10月8日16時57分発行